

# みこころ



カトリック松山教会  
〒790-0003 松山市三番町四丁目 5-5  
川上 栄治 神父 O.P  
発行 広報活動委員会  
Tel.089-921-1849 FAX9-921-2109

## ミサ再開にあてて

一 昨年の冬に中国で発生したコロナウイルスは年を越して全世界に影響が広がりました。

昨年春はバチカンから聖週間を非公開で行うようにという通達があり、信者の参加がない聖なる三日間の祭儀を行いました。

長年働く愛光の修道院の司祭方も「今までこんなことは経験がない」と口を揃えて言われました。

そして、昨年6月にミサを再開したものの、今年の聖週間頃からまたコロナウイルスの感染者数が増加したため、ミサを中止せざるを得なくなりました。

幸い聖週間の祭儀と復活徹夜祭は行うことはできたものの、その直後から再び2ヶ月近くミサを中断しました。

ただ8月に入って、また感染者が急増したため、ミサを中断することとなりました。こうして見てみると、コロナウイルスによって、わたしたちの教会生活が大きく左右されてきたことが分かります。

それは、多くの人にとっても同様であり、緊急事態宣言が撤回されては再び出

るといふ繰り返して社会に疲弊感が漂っています。

時短営業を要求される飲食店業を営む人々はもちろん、感染者を治療する病院もその対応に苦慮している様子が報じられています。変異株の影響が広がり、感染者数が高止まりの傾向の中、東京や大阪を初めとする多くの都道府県で緊急事態宣言は9月末まで延長されました。



カトリック松山教会  
担当司祭川上 栄治  
神父O.P

幸い、愛媛県で感染者の数は減り、ミサは再開される見通しです。

けれども、長引くコロナウイルスの影響により、以前にもまして教会に来るのを躊躇われる人は増えるかもしれません。特に高齢者や持病がある方にその傾向が出てくるでしょう。

それはやむを得ないことです。わたしたちにとって何よりも大切なのは、まず自分の身

を大切にし、感染のリスクを極力減らすことです。その上で、コロナウイルスの感染に怯えることなく安心して生活できるように祈り続けることが大切になります。さらに、コロナウイルスに感染している人々とその家族のため、さらにその感染者のために働いている医療従事者のために祈ることも当然大事です。

「(そこで、)主に結ばれて囚人となっているわたしはあなたがたに勧めます。

神から招かれたのですから、その招きにふさわしく歩み、一切高ぶることなく、柔和で寛容の心を持ちなさい。

愛をもって互いに忍耐し、平和のきずなで結ばれて、霊による一致を保つように努めなさい」(エフェソの教会への手紙4章1-3節)。

このパウロの言葉は今を生きるわたしたちに語りかけられています。

コロナウイルスの影響により、人々から柔和や寛容の心が失われています。

けれども、キリストを信じる者としてわたしたちは先の見えない状況の中でも柔和で寛容の心を失うことなく、霊による一致を実現し、現代社会の光となるように努めていきましょう。

# 災害対策ガイドブック

災害はいつ起こるかわかりません。

普段から、災害への備えを十分にしておいて、いつ災害が起こっても落ち着いて行動ができるように、準備をしておくことが大切です。

その時、「自分の命は、自分で守る」ということです。

災害が発生した場合、各委員会の責任者の指示に従い、ご自分の安全行動にご留意の上、安全に避難できるように、災害対策ガイドブックを作成しました。

## 災害対策 ガイドブック



カトリック松山教会の小教区宣教師評議会を母体に7つの委員会があり、それぞれ役割をもって奉仕し、活動をしています。各委員会の責任者の皆さんに、改めて知っていただき、災害に対する共通の認識を得るためのです。

### 消火器の使い方



○地震が起こったら（聖堂内でミサ中の場合）

あわてずに、揺れがおさまるまで「しゃがむ」「かくれる」「じっとする」その場の待機を指示する。

聖堂内にいる場合は、かくれる場所がないため責任者が「その場で、頭を守って、しゃがんでください」と呼びかける。

○揺れが収まったら

聖堂外までの避難経路の確認。

聖堂前の出口ドアから誘導する。

聖堂正面口からの誘導。階段があるため、一度に誘導しない。

地域委員会による誘導・負傷者の確認。

典礼委員会による緊急時の持出品の確認。

○消火器の使い方

評議会委員の皆さん、消火器の設置場所の確認。

○AEDの設置場所と取り扱い

事務所前のマリア様像の横に置いてある。



AEDは簡単3ステップ、音声ガイドに従って操作します。

①フタを開けると自動電源ON

②電極パッドを胸に貼る

③ボタンを押して電気ショック



○今後の取り組み

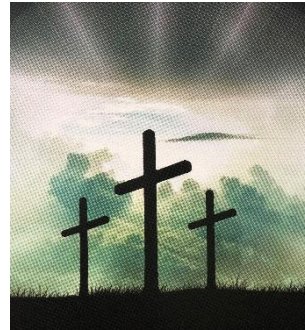
カトリック松山教会では、この災害対策ガイドブックをもとに、避難訓練やAED講習会の実施を考慮しております。



# お通夜・ご葬儀の手引き

## ✦カトリック葬儀ミサの意義

「キリストのうちにわたしたちの復活の希望は輝き、死を悲しむ者も、とこしえのいのちの約束によって慰められます。信じる者にとって死は滅びではなく、新たないのちへの門であり、地上の生活を終わった後も、天に永遠のすみかが備えられています。」「ローマ・ミサ典礼書」死者の叙唱1より

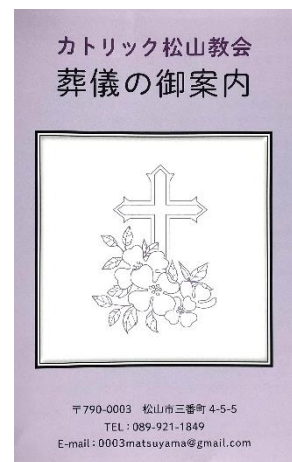


カトリック松山教会では、お通夜・ご葬儀を希望される方、そのご家族のために臨終を迎えた際に、お役に立てるように、この手引きを作成いたしました。どうぞお手元においてご利用ください。

✦帰天された時どうすればいいのか  
ご家族に願うこと  
葬儀社を決め、連絡する。

(わからない場合、教会にご相談ください)  
カトリック松山教会に連絡する。※夜間可

電話 089-921-11849  
携帯 090-1326-6551



## ✦連絡後

お通夜・ご葬儀打合せ

(カトリック松山教会にて司祭・喪主(施主)様・葬儀社様・松山教会葬儀委員が出席) 打合せに従って、お通夜・ご葬儀ミサを執り行う  
松山教会葬儀委員は、お通夜・ご葬儀ミサの典礼の準備をいたします。  
葬儀社は、お通夜・ご葬儀の会場設営や供花、献花などの準備をいたします。

## ✦葬儀社について

カトリック松山教会の葬儀には指定の葬儀社はありません。

葬儀社は喪主(施主)様が決定してください。  
葬儀社を決める際には「カトリック松山教会の葬儀に関するお知らせ」をお読みください。

ご不明な点は教会事務員にお尋ねください。  
出来れば松山教会の葬儀を心得ている以下の葬儀社に願うことをお勧めします。

(五十音順)

### ◆株式会社 公益社・月心会館

〒799-3111 伊予市下吾川 1854-2  
TEL 089-982-4242 FAX 089-983-4211  
<https://www.gessin.co.jp>

### ◆ベルモニー葬祭 松山

〒791-8012 松山市姫原 3丁目 4-13  
TEL 089-974-4441 FAX 089-922-4442  
<https://bellmony-west.jp>

### ◆株式会社 ムラタ

〒790-0012 松山市湊町 6丁目 4-5  
TEL 089-941-4444 FAX 089-941-3239  
<https://www.murata-group.co.jp>

葬儀費用の詳細については各葬儀社にお問い合わせください。  
各社ホームページからも資料請求や相談ができます。

## ✦葬儀費用について

カトリック松山教会のお通夜・ご葬儀の費用は、教会に収めて頂く葬儀ミサ費用・カトリックセンター使用料などがあります。  
また葬儀社に支払う葬儀費用が別途必要です。  
この手引き資料には、お通夜・ご葬儀ともカトリック松山教会で行う場合の教会の費用と葬儀社の費用の目安を添付しています。  
ご家族に一冊お手元に置いてご利用ください。

# オアシス便り

みんなで分かち合える場

田中聆子

「開かれた宣教の場」として、昨年十月にオープンしたオアシスも軌道に乗り、奉仕している人の友達とか知り合い、また、教会が久ぶりと言われる信者さんなどが気軽に来てくださるようになり順調に運んでいきましたが、新型コロナウイルスが又、蔓延し始め四月から閉鎖することになり本当に残念に思いました。

やっとコロナが下火になって、七月十一日に再開できるように、ちょうど日曜日だったので談話室も開放し大勢の人が来られ久しぶりに親しく交わることができてよかったです。

平日もある信者さんが、友だち数人で来てくださ



り、何年ぶりかで会って本当にくつろげたと皆さん喜んで帰ったと、お礼のメールを頂きオアシスの目的が果たせたとうれしくなりました。

そして、今年の一月から三月まで松山に来られていた稲毛神父様からもメールを頂きました。

「オアシスの再開よかったですね。松山教会に新しい風が吹いて信者さんの意識が変わっていくのを拝見して特にうれしかったです。

これからも宣教の想いを抱いてオアシスを充分ご活用ください」この言葉を励みにして心に留めたいと思いました。

キリストの愛を持って出会う人と接すること、交わること大切です。

みんなで気軽に立寄って話し合ったり、分かち合ったりできる場になったらいいなあと思っ

ただ今は、新型コロナウイルス感染状況を考慮しまして、お休みにしております。再開が待ち遠しいです。

# 主日ミサ再開

2021年9月19日より主日ミサ再開です。

☆午前9時から

☆午前10時から (郡中礼拝堂・隔週)

☆午前11時から

☆午後3時から (英語ミサ・隔週)

マスク着用・検温・手指消毒・正確な連絡先の記入など感染防止対策を徹底すること。

**従来の対策に加え、**

聖堂内での沈黙(サイレントミサ)の厳守。

教会内での飲食は禁止とさせていただきます。

また、談話室等、各集会室も使用できません。

各活動団体・グループ・オアシスの活動再開は、

後日お知らせするまでお待ちください。

## ●帰天者

マリア・マグダレナ 藤本勝子さん  
クララ 赤松和子さん  
セシリア 野村純子さん

## ●転出者

マリア・カタリナ 渡部佐百合さん

## ●転入者

マリア 西山尚子 (ナオコ) さん  
ラファエル 西山礼生 (レオ) さん  
フランシスコ 西山笑生 (ショウセイ) さん